２０１２年１月１７日

各 位

会社名　　日本電信電話株式会社
代表者氏名　　代表取締役社長　三浦　惺
（コード番号９４３２　東京・大阪・名古屋
第一部及び福岡・札幌の各証券取引所）

東日本電信電話株式会社および西日本電信電話株式会社における接続料金改定の認可申請について

当社子会社である東日本電信電話株式会社及び西日本電信電話株式会社は、本日、総務大臣に対し、平成２２年度接続会計をもとに算定した平成２４年度に適用する次世代ネットワーク（ＮＧＮ）、接続専用線、公衆電話、番号案内等の接続料金について、接続約款変更の認可申請を行いましたので別紙の通りお知らせいたします。

また、併せて、昨年設定した平成２４年度の加入者光ファイバの接続料金についても、平成２２年度における予測と実績の差分を補正し、認可申請を行いました。

なお、長期増分費用方式により算定する電話の交換機等の接続料金については、今回の認可申請の対象外です。

〈本件に関する問合せ先〉
日本電信電話株式会社　ＩＲ室
安西、木村、會田
TEL：　03-5205-5581
FAX：　03-5205-5589

平成 24 年 1 月 17 日

接続料金改定の認可申請について

NTT東日本は、本日、総務大臣に対し、平成 22 年度接続会計をもとに算定した平成 24 年度に適用する次世代ネットワーク（NGN）、接続専用線、公衆電話、番号案内等の接続料金について、接続約款変更の認可申請を行いました。
また、併せて、昨年設定した平成 24 年度の加入者光ファイバの接続料金についても、平成 22 年度における予測と実績の差分を補正し、認可申請を行いました。
なお、長期増分費用方式により算定する電話の交換機等の接続料金については、今回の認可申請の対象外です。

1. 接続料金案

別紙のとおりです。

2. 実施時期

総務大臣の認可を得た後、速やかに接続約款の変更を実施します。

本件に関する問い合わせ先
ＮＴＴ東日本 経営企画部
Tel　03-5359-3960
E-mail　kikakur@sinoa.east.ntt.co.jp

（別紙）

サービス別の主な接続料金案

（１）次世代ネットワーク（ＮＧＮ）の接続料金

区　　分		改定後※2	現行料金	改定率
関門交換機接続ルーティング伝送機能 【IGS接続機能】	３分あたり※1	4.58円	5.00円	▲8.4%
一般中継局ルータ接続ルーティング伝送機能 【中継局接続機能】	１接続用ポートごとに月額	5,270,833円	5,416,667円	▲2.7%
一般収容局ルータ接続ルーティング伝送機能 【収容局接続機能】	１収容ルータ装置ごとに月額	1,454,151円	1,469,335円	▲1.0%

※１　３分あたり料金には、平成２３年度ＩＧＳ交換機接続料０．４１円を含んでいます。

※２　今回申請した料金は、平成２２年度の実績をもとに平成２４年度の費用と需要を予測して設定しています。

（２）次世代ネットワーク（ＮＧＮ）のイーサネットフレーム伝送機能等の接続料金

区　　分				改定後※	現行料金	改定率
イーサネットフレーム伝送機能	ＭＡ内設備	１００Ｍｂ/ｓ	事業者ごとＭＡごとに月額	543,310円	586,182円	▲7.3%
		１Ｇｂ/ｓ		1,496,153円	1,609,194円	▲7.0%
		１０Ｇｂ/ｓ		4,246,392円	4,517,633円	▲6.0%
	県内中継設備	１００Ｍｂ/ｓ	事業者ごと県ごとに月額	296,182円	330,496円	▲10.4%
		１Ｇｂ/ｓ		811,190円	904,579円	▲10.3%
		１０Ｇｂ/ｓ		2,258,563円	2,512,717円	▲10.1%
	相互接続用設備		１装置ごとに月額	262,083円	267,083円	▲1.9%
端末回線伝送機能		１００Ｍｂ/ｓ以下	１回線ごとに月額	5,943円	7,492円	▲20.7%
		１Ｇｂ/ｓ以下		10,123円	12,052円	▲16.0%

※　今回申請した料金は、平成２２年度の実績をもとに平成２４年度の費用と需要を予測して設定しています。

（３）接続専用線等の接続料金

区　　分			改定後※3	現行料金	改定率
一般専用	３．４ｋＨｚ※1	１回線ごとに月額	7,813円	7,409円	5.5%
高速ディジタル伝送	ディジタルアクセス１．５Ｍｂ/ｓ（タイプ1-1）※1	１回線ごとに月額	45,324円	43,444円	4.3%
ＡＴＭ専用	１Ｍｂ/ｓ（通常クラス）※1	１回線ごとに月額	160,475円	139,989円	14.6%
メガデータネッツ	５００ｋｂ/ｓ（クラス１・速度保証）※2	１回線ごとに月額	28,039円	26,090円	7.5%

※１　接続専用線については、ＭＡ内の場合

※２　メガデータネッツについては、端末回線伝送機能（３Ｍｂ／ｓ）の場合

※３　今回申請した料金は、平成２２年度における実績収入と実績原価との差額（調整額）を平成２２年度実績費用に加減して設定しています。

（４）公衆電話、番号案内の接続料金

区　　分			改定後※	現行料金	改定率
公衆電話発信機能		１秒ごとに	0.8996円	0.9975円	▲9.8%
ディジタル公衆電話発信機能		１秒ごとに	0.5647円	0.6131円	▲7.9%
番号案内サービス接続機能	ＩＣ接続	１案内ごとに	86円	76円	13.2%

※　今回申請した料金は、平成２２年度における実績収入と実績原価との差額（調整額）を平成２２年度実績費用に加減して設定しています。

（５）中継光ファイバ、ＤＳＬ接続の接続料金

区　　分			改定後※3	現行料金	改定率
中継光ファイバ		１芯・１メートルあたり月額	0.597円	0.797円	▲25.1%
ＤＳＬ接続	ラインシェアリング	１回線ごとに月額	※1 88円	77円	14.3%
	ドライカッパ	１回線ごとに月額	※2 1,298円	1,272円	2.0%

※１　DSL接続(ラインシェアリング)については、回線管理運営費(１回線ごとに月額50円)を含んでいます。

※２　DSL接続(ドライカッパ)については、回線管理運営費(１回線ごとに月額51円)を含んでいます。

※３　今回申請した料金は、平成２２年度における実績収入と実績原価との差額（調整額）を平成２２年度実績費用に加減して設定しています。

（６）加入者光ファイバの接続料金

区　　分		改定後※2	現行料金	改定率
加入者光ファイバ	１芯ごとに月額	3,403円	4,194円	▲18.9%
シェアドアクセス方式の主端末回線※1	１芯ごとに月額	3,013円	3,756円	▲19.8%

上記料金は、タイプ１－１（平日昼間帯に故障対応を行う場合）の１芯あたり月額料金。

※１シェアドアクセス方式の主端末回線の改定後料金には、毎年度実績原価方式により見直すこととなる局外スプリッタの平成２４年度適用料金（９９円）を含んでいます。

※２今回申請した料金は、昨年設定した平成２４年度適用料金（加入者光ファイバ：３，５６８円、シェアドアクセス方式の主端末回線：３，１５５円）に、平成２２年度における予測乖離額（予測収入と予測原価の差分）と実績乖離額との差額を加減して補正（加入者光ファイバ：▲１６５円、シェアドアクセス方式の主端末回線：▲１４２円）したものです。

なお、上記料金とは別に、平成２４年度のシェアドアクセス方式の分岐端末回線の接続料金（改定後２８７円、改定前３１０円）についても見直ししています。

（参考）

平成22年度の利用者向け料金と接続料金の水準の比較

（単位：億円）

サービス	①利用者 料金収入	②接続料金 相当	③差分 （①－②）
加入電話・ＩＳＤＮ 基本料	4,390	2,737	1,653
加入電話・ＩＳＤＮ 通話料	603	304	299
公衆電話（ディジタル公衆を含む）	24	73	▲ 49
番号案内	38	42	▲ 4
Ｂフレッツ	2,496	810	1,686
フレッツＡＤＳＬ	535	102	433
フレッツＩＳＤＮ	33	11	22
フレッツ光ネクスト	986	402	584
ひかり電話	981	355	626
ビジネスイーサワイド	68	46	22

（注1）接続料金相当は、各サービスで使用する設備ごとの需要数に今回申請した接続料金を乗じて算定しております。

（注2）加入電話・ISDN 基本料の接続料金相当には、回線数の増減に応じて当該設備に係る費用が増減するものに係る費用（NTSコスト）の559億円は含んでいません。

平成２４年１月１７日

接続料金改定の認可申請について

ＮＴＴ西日本は、本日、総務大臣に対し、平成２２年度接続会計をもとに算定した平成２４年度に適用する次世代ネットワーク（ＮＧＮ）、接続専用線、公衆電話、番号案内等の接続料金について、接続約款変更の認可申請を行いました。

また、併せて、昨年設定した平成２４年度の加入者光ファイバの接続料金についても、平成２２年度における予測と実績の差分を補正し、認可申請を行いました。

なお、長期増分費用方式により算定する電話の交換機等の接続料金については、今回の認可申請の対象外です。

１．接続料金案

別紙のとおりです。

２．実施時期

総務大臣の認可を得た後、速やかに接続約款の変更を実施します。

本件に関する問い合わせ先
ＮＴＴ西日本 経営企画部 営業企画部門
Tel　06-4793-3480
E-mail　keikie@west.ntt.co.jp

（別紙）

サービス別の主な接続料金案

（１）次世代ネットワーク（ＮＧＮ）の接続料金

区　　分		改　定　後※2	現　行　料　金	改 定 率
関門交換機接続ルーティング伝送機能 【IGS接続機能】	３分あたり※1	5.33 円	5.73 円	▲7.0%
一般中継局ルータ接続ルーティング伝送機能 【中継局接続機能】	１接続用ポートごとに月額	4,708,333 円	6,541,667 円	▲28.0%
一般収容局ルータ接続ルーティング伝送機能 【収容局接続機能】	１収容ルータ装置ごとに月額	1,926,143 円	2,178,393 円	▲11.6%

※１　３分あたり料金には、平成２３年度ＩＧＳ交換機接続料０．４１円を含んでいます。

※２　今回申請した料金は、平成２２年度の実績をもとに平成２４年度の費用と需要を予測して設定しています。

（２）次世代ネットワーク（ＮＧＮ）のイーサネットフレーム伝送機能等の接続料金

区　　分				改　定　後※	現　行　料　金	改 定 率
イーサネットフレーム伝送機能	ＭＡ内設備	１００Ｍｂ／ｓ	事業者ごとＭＡごとに月額	586,783 円	639,145 円	▲8.2%
		１Ｇｂ／ｓ		1,621,019 円	1,763,530 円	▲8.1%
		１０Ｇｂ／ｓ		4,651,714 円	5,039,549 円	▲7.7%
	県内中継設備	１００Ｍｂ／ｓ	事業者ごと県ごとに月額	354,022 円	376,942 円	▲6.1%
		１Ｇｂ／ｓ		977,342 円	1,034,629 円	▲5.5%
		１０Ｇｂ／ｓ		2,798,079 円	2,903,033 円	▲3.6%
	相互接続用設備		１装置ごとに月額	371,250 円	417,917 円	▲11.2%
端末回線伝送機能		１００Ｍｂ／ｓ以下	１回線ごとに月額	7,960 円	9,532 円	▲16.5%
		１Ｇｂ／ｓ以下		12,230 円	13,541 円	▲9.7%

※　今回申請した料金は、平成２２年度の実績をもとに平成２４年度の費用と需要を予測して設定しています。

（３）接続専用線等の接続料金

区　　分			改　定　後※3	現　行　料　金	改 定 率
一般専用	３．４ｋＨｚ※1	１回線ごとに月額	6,062 円	5,975 円	1.5%
高速ディジタル伝送	ディジタルアクセス１．５Ｍｂ／ｓ（タイプ1-1）※1	１回線ごとに月額	30,468 円	33,152 円	▲8.1%
ＡＴＭ専用	１Ｍｂ／ｓ（通常クラス）※1	１回線ごとに月額	52,829 円	82,786 円	▲36.2%
メガデータネッツ	５００ｋｂ／ｓ（クラス１・速度保証）※2	１回線ごとに月額	19,196 円	21,823 円	▲12.0%

※１　接続専用線については、ＭＡ内の場合

※２　メガデータネッツについては、端末回線伝送機能（３Ｍｂ／ｓ）の場合

※３　今回申請した料金は、平成２２年度における実績収入と実績原価との差額（調整額）を平成２２年度実績費用に加減して設定しています。

（４）公衆電話、番号案内の接続料金

区　　分			改　定　後※	現　行　料　金	改 定 率
公　衆　電　話　発　信　機　能		１秒ごとに	0.9211 円	0.7709 円	19.5%
ディジタル公衆電話発信機能		１秒ごとに	0.8803 円	0.7269 円	21.1%
番号案内サービス接続機能	ＩＣ接続	１案内ごとに	81 円	75 円	8.0%

※　今回申請した料金は、平成２２年度における実績収入と実績原価との差額（調整額）を平成２２年度実績費用に加減して設定しています。

（５）中継光ファイバ、ＤＳＬ接続の接続料金

区　　分			改　定　後※3	現　行　料　金	改 定 率
中　継　光　フ　ァ　イ　バ		１芯・１メートルあたり月額	0.715 円	1.012 円	▲29.3%
Ｄ　Ｓ　Ｌ　接　続	ラインシェアリング	１回線ごとに月額	※1 89 円	81 円	9.9%
	ドライカッパ	１回線ごとに月額	※2 1,354 円	1,343 円	0.8%

※１　DSL接続(ラインシェアリング)については、回線管理運営費(１回線ごとに月額55円)を含んでいます。

※２　DSL接続(ドライカッパ)については、回線管理運営費(１回線ごとに月額60円)を含んでいます。

※３　今回申請した料金は、平成２２年度における実績収入と実績原価との差額（調整額）を平成２２年度実績費用に加減して設定しています。

（６）加入者光ファイバの接続料金

区　　分		改　定　後※2	現　行　料　金	改 定 率
加　入　者　光　フ　ァ　イ　バ	１芯ごとに月額	4,357 円	4,784 円	▲8.9%
シェアドアクセス方式の主端末回線※1	１芯ごとに月額	3,846 円	4,298 円	▲10.5%

上記料金は、タイプ１－１（平日昼間帯に故障対応を行う場合）の１芯あたり月額料金。

※１シェアドアクセス方式の主端末回線の改定後料金には、毎年度実績原価方式により見直すこととなる局外スプリッタの平成２４年度適用料金（８７円）を含んでいます。

※２今回申請した料金は、昨年設定した平成２４年度適用料金（加入者光ファイバ：４，５７８円、シェアドアクセス方式の主端末回線：３，９９５円）に、平成２２年度における予測乖離額（予測収入と予測原価の差分）と実績乖離額との差額を加減して補正（加入者光ファイバ：▲２２１円、シェアドアクセス方式の主端末回線：▲１４９円）したものです。

なお、上記料金とは別に、平成２４年度のシェアドアクセス方式の分岐端末回線の接続料金（改定後３２９円、改定前３５４円）についても見直ししています。

（参考）

平成22年度の利用者向け料金と接続料金の水準の比較

（単位：億円）

サービス	①利用者 料金収入	②接続料金 相当	③差分 （①－②）
加入電話・ＩＳＤＮ 基本料	4,376	2,909	1,467
加入電話・ＩＳＤＮ 通話料	522	277	245
公衆電話（ディジタル公衆を含む）	24	76	▲ 52
番号案内	41	43	▲ 2
Ｂフレッツ	2,161	1,028	1,133
フレッツＡＤＳＬ	510	105	405
フレッツＩＳＤＮ	34	11	23
フレッツ光ネクスト	433	244	189
ひかり電話	859	323	536
ビジネスイーサワイド	36	28	8

（注1）接続料金相当は、各サービスで使用する設備ごとの需要数に今回申請した接続料金を乗じて算定しております。

（注2）加入電話・ISDN 基本料の接続料金相当には、回線数の増減に応じて当該設備に係る費用が増減するものに係る費用（NTSコスト）の481億円は含んでいません。